



海外拠点での営業管理システムについて

~活動の見える化までの道のりと成功パターン~







こんな人向け

- ・営業管理システムを探している、情報収集している
- ・社内のアナログな管理方法に限界を感じている
- ・過去にシステム導入に失敗した経験がある



本日のテーマ

- ・営業管理システムというものが分かった
- ・現地のデジタル化を進めるためにはkintoneが良さそう
- ・失敗しないための管理者の心得が分かった







SFA (Sales Force Automation)

営業活動に関わる数字や情報を"見える化"し、課題を発見する 課題に対して改善を実行することで売上向上に結びつける

リスト

アポ

訪問

提案

契約成立

















なぜ海外拠点こそシステムが必要なのか

- ・口頭伝達はミスコミュニケーションの始まり
- ・文化/商習慣の違いで伝達情報は大きく異なる
- ・社員の入れ替わりが多いからノウハウがたまらない



チャット・メールだと



スタッフの1日の業務が見えないので不安

連絡が多く、過去の履歴を探せない

チャットにEXCEL添付して安全・・・?

結局、リーダーに聞かなければ分からない





EXCELだと情報が属人化していく

20130228 task.xls 20120301 task.xls 20130301_task_syusei.xls

ファイルが更新されるたびに微妙に変わるファイル名 最新版を探し当てるのに時間を費やし、翻弄される。

会社に戻って確認してから お返事します・・・

			実績
1月	123,000	123,000	123,431
2月	124,000	124,000	125,000
3月	205,00	25 f.U UI	210,000
4月	123,4 0	12 3.4 01	121,00/
5月	2/1 mm	5/ [U U]	231,00
6月	#	新前	154,000
7月		הםואי	123,000
8月	151,000	151,000	131,000
9月	171,000	171,000	161,000
10月	211,000	211,000	200,000
11月	312,000	312,000	312,000
12月	121,000	121,000	121000



タル化が進まない



ローカルファイルだけ更新しておけば、 とりあえず仕事は回るから…共有ファイル更新はいいや。









一緒に課題を解決していきましょう









キントーンとは



業務に利用するデータベースを自社で作れるクラウドサービス







情報を1つの場所で共有する

66

データを共有化

チームでの業務効果を最大化







000

ノンプログラミングで作れる

cybozu.com	G O 🛎					
≡ # # ★	⇔ 9					
新しいアプリ > アプリの設定	新しいアプリ > アプリの設定					
新しいアプリ						
フォーム	一覧	グラフ	設定			
フォームを保存		文字列 (複数行)				
♦ ラベル	ABC 文字列 (1行)					
A リッチエディター	文字列 (複数行)					
123 数値	計算					
● ラジオボタン 音音	チェックボック	ス 8g				
複数選択	ドロップダウン					
ET 日付	○ 時刻 N					
日時	◎ 添付ファイル 🖁					
③ リンク	▲ ユーザー選択					







デモ



3つの機能











バラバラな業務情報を1つに

ノンプログラミング開発

拡張性

プラグイン・二次開発





外部サービス連携

















会社の成長に合わせてシステムも成長できる



他社SFAとの違いは?





数値管理重視と現場管理重視



会社の組織体質に合わせて選択する必要がある







改修依頼に柔軟に対応ができる



重要なのは社内のニーズや外部環境に合わせて 臨機応変に修正ができること





開発・改修のサイクルが早い

一般的なシステム改修

要望 ヒアリング

00

業者との 日程調整

打ち合わせ

概算把握

構築作業

短縮

社内へ フィードバック

キントーンの改修

要望 ヒアリング

項目変更

社内へ フィードバック

微調整







導入成功の秘訣は?

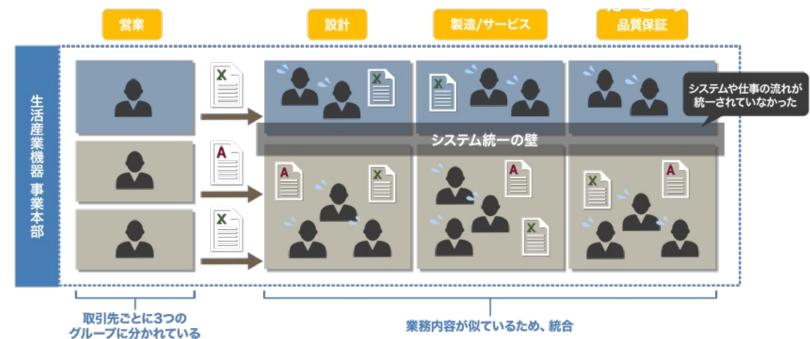








事業部統合後











日阪製作所で活用するアプリケーションの一例

サポート系アプリ

ーサービスー

- トラブル対応
- 貸出品管理
- 修正品管理
- 定期点検契約先リスト
- 最終プログラム管理
- トラブルシューティング

一品質保証一

- クレーム台帳
- クレーム対応管理票

一工務一

- 直通生産予実管理
- 設計出図状況
- 業者一覧表
- 廃型・生産中止連絡書

営業系アプリ

一営業一

- 客先情報
- 納入台帳
- 営業情報
- 見積書
- 見積資料
- 非該当証明書

一日阪中国一

- 納入台帳
- 中国調達品管理
- 中国生産日程表

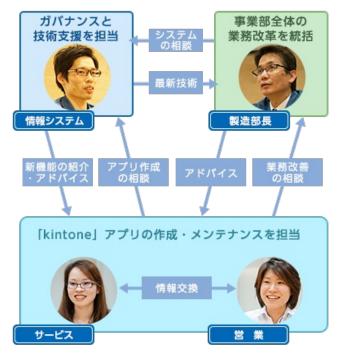


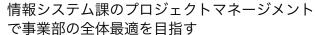






「kintone」 プロジェクトの役割分担







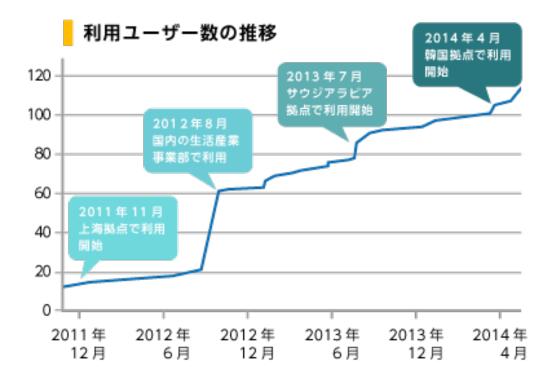
月に一度の「kintone」プロジェクト会議

















事例のポイント

- ・大掛かりに始めるのではなくまずはスモールスタート
- ・現場の意見を取り入れながらチームで改善していく
- ・定期的に業務の棚卸しの機会を作る

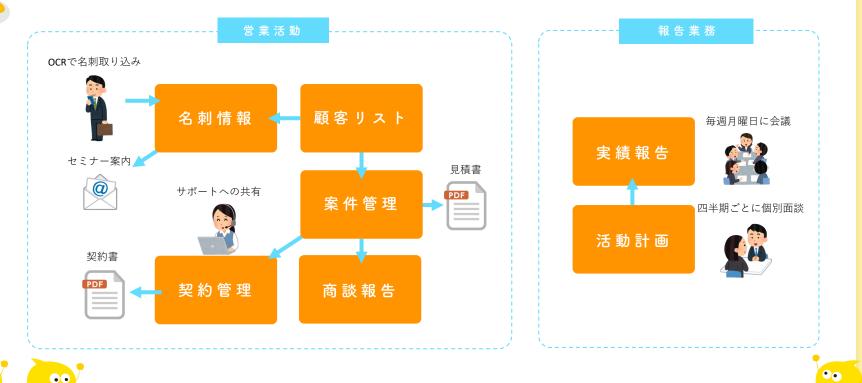




サイボウズの事例



営業部門でのkintone活用



営業活動



顧客情報をkintoneに一元管理

60

• •



連携カスタマイズしたこと/計画していること

60

Qcc.com



見積作成~契約手続き



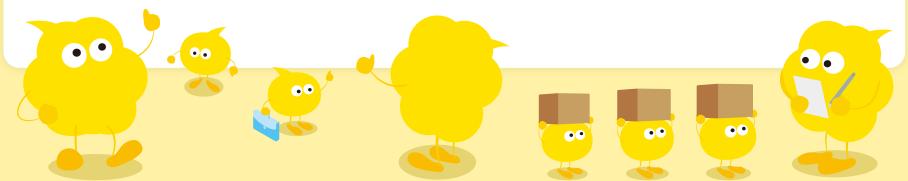


契約までの過程の情報は オープンなので、 バックオフィスへの スムーズな引き継ぎが可能





報告業務



•••

【実績】毎週の会議でKPTを設定する





自分の実績と計画の ギャップを把握し、 KPTを自分で考える







【計画】自分で考えて自分で計画を立てる

試用申込





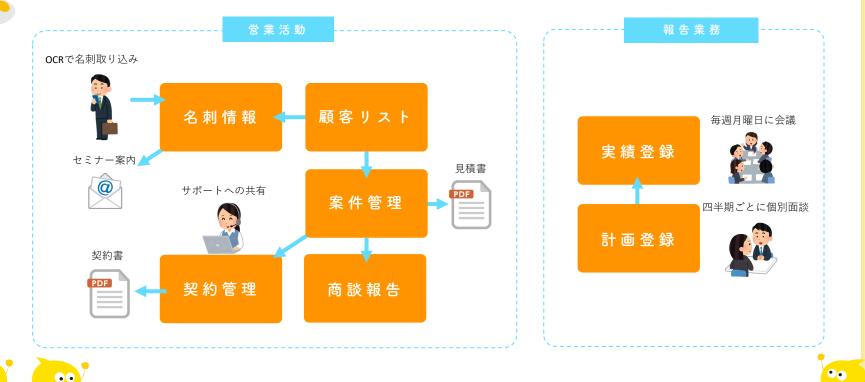
四半期ごとに 1 対 1 で振り返り面談。 活動のボトルネックを発見し、 来期のネクストアクションを 設定する



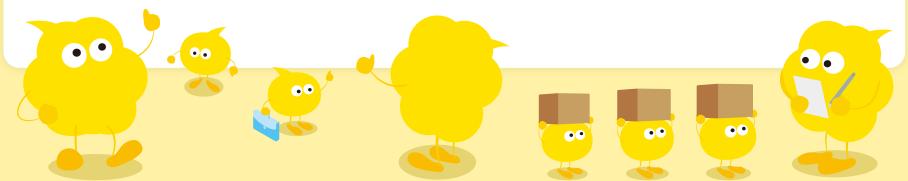




営業の業務とkintoneの活用



まとめ



EXCEL管理を変える理由

- ・個人作業や汎用性は高いが、情報共有には不向き
- ・計算式を壊される/変更箇所がわからない/最新版がわからない
- ・情報は個人に紐づく、結果的に会社の財産にならない

営業システムでkintoneを選ぶ理由

- ・情報共有 + 集計/ワークフロー/コミュニケーション
- ・「失敗しても後戻りができる」こそ最適解を導ける
- ・現場の意見を反映できる「現場ファースト」なシステム作り





<mark>管理者が考えておくべき大事なポイント</mark>

- ・100点を一発で目指すのではなく80点を出し続ける
- ・現場のキーマンを仲間にして一緒に改善していく
- ・「見える化」は事実を把握する第一歩、スタート地点



ご説明は以上になります





